

前線に伴う降雨による防災情報（第1報）

湯沢河川国道事務所

災害対策支部【注意体制（砂防）】設置

平成30年5月16日16時00分現在、八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内地内）の雨量観測所の連続雨量が80mmに達し、なお降雨が予想されるため、湯沢河川国道事務所では災害対策支部【注意体制（砂防）】を設置しました。
今後の降雨状況を確認のうえ、管内砂防施設の巡視点検を実施する予定です。

◆砂防降雨状況（5月18日16時00分現在）

山系	雨量観測所 （仙北市）	連続雨量
八幡平山系 （秋田県側）	熊ノ台	82mm
	生保内	84mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
砂防	5月18日 16時00分	—	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

調査第一課長

高子 秀之（内線351）